

菅元総理が語るリアルな 3.11、そして脱原発へ

菅 直人 Kan Naoto (衆議院議員)

1946年山口県宇部市生まれ。第94代内閣総理大臣。都立小山台高校卒業。1970年東京工業大学理学部応用物理学科卒業。現在三鷹市在住。衆議院議員(13期)、弁理士。1980年衆議院議員選挙に初当選。丸山ワクチン許認可問題をきっかけに不明朗な薬事行政を追求。社会民主連合副代表、新党さきがけ政調会長などを経て、1996年1月から2月まで、第1次橋本内閣の厚生大臣を務める。薬害エイズ事件の真相究明と介護保険制度の創設に取り組む。同年民主党を結成し、共同代表に。1998年新たに結成された民主党の代表、政調会長、幹事長を歴任。鳩山内閣では副総理、国家戦略担当大臣、財務大臣を務めた。2010年第94代内閣総理大臣に就任。2011年3月11日東日本大震災と福島原発事故発生、総理として陣頭指揮に当たる。2017年立憲民主党の結党に参画。「政治に市民常識を！」を掲げ衆議院議員13期目当選。

●「フクシマを思う」シリーズとは

俳優の金子あいとディレクターの鎌内啓子が、東日本大震災後、震災被害に加え原発事故被害にも苦しむ福島を「詩」の朗読を通して多くの人に実感してほしいと「フクシマを思う」と題したチャリティライブを開催したのが始まり。震災や原発に関する様々な「詩」の朗読と、一流ミュージシャンによる素晴らしい演奏で、福島に思いを寄せます。第3回目からは、福島で起きている問題を自分達のこととしてより深く考えるために講師を迎え、様々なテーマでお話していただいています。

ウォン・ウィンツァン Wong Wing Tsan (ピアニスト、作曲家)

NHK「にっぽん紀行」「目撃! にっぽん」Eテレ「こころの時代」のテーマ曲でも知られる音楽家。1949年神戸にて、香港出身の父、日本と中国のハーフの母との間に生まれ、1歳より東京で育つ。19歳でプロとしてジャズ、フュージョンなどを演奏。1970年代には“Brown Rice”のキーボードとして全米ツアーを経験。1987年、瞑想の体験を通して自己の音楽の在り方を確信し、1990年よりピアノソロ活動を開始。サトウミュージックを発足、1stアルバム「フレグランス」がロングセラーに。以後30作近くのCDを発表。代表作に「Doh Yoh」「海より遠く」「光の華」、作詞も手がけた「光を世界へ」など。透明な音色で観客の深い意識と繋がり、解き放たれた静寂な空間を創り出す即興演奏で“瞑想のピアニスト”と呼ばれる。3.11をうけて脱原発の思いや平和への祈りを音楽活動に込める。ネットラジオ「ムントーク・カフェ」も好評配信中。

金子 あい Kaneko Ai (俳優・アーティスト)

東京都出身。東京芸術大学大学院環境造形デザイン修了。和洋を問わず現代劇から古典まで様々な舞台で活動。art unit ai+主宰。2011年より『平家物語～語りと波紋音』シリーズや一人芝居マリヴォー『いさかい』、『方丈記と震災詩』などを上演。能を喜多流栗谷明生に、新内を鶴賀流第十一代家元鶴賀若狭掾(人間国宝)に師事。『子午線の祀り』『雁作・桜の森の満開の下』『中島みゆき夜会』日生劇場『アリスのクラシックコンサート』『ウル・ファウスト2008』などに出演。福島各地にも足を運んでいる。

2011.05.16	第1回「フクシマを思う」ブルース・ヒューバナー(尺八) 永田砂知子(波紋音) 金子あい(朗読)
2011.07.26	第2回「フクシマを奏でる」カート&ブルース(箏&尺八) Andy BeVan(Sax,ディジュリッド) 金子あい(朗読)
2011.11.28	第3回「フクシマの今を聞く」中手聖一(子供たちを放射能から守る福島ネットワーク代表) ZUI(ギター&尺八) 金子あい(朗読)
2012.02.05	第4回「放射能汚染から農業は取り戻せるのか?〜チェルノブイリと福島」河田昌東(分子生物学者) 橘 政愛(打楽器) 金子あい(朗読)
2012.06.10	第5回「どうしたら原発事故のような人災を防ぐことができるのか」日隅一雄(弁護士) 大久保かおり(バンドネオン) カイドーユタカ(ベース) 金子あい(朗読)
2012.10.10	第6回「内部被曝を生き抜くー広島から福島へ」肥田舜太郎(医師) ※金子あい朗読会のみ7.4に開催
2012.11.22	第7回「東京の秋と核の冬〜原子炉の国から来た詩人が、ニッポンの出口戦略を語る」アーサー・ピナード(詩人) カート&ブルース(箏&尺八) 金子あい(朗読)
2013.03.11	第8回「脱原発で新しい社会経済システムへ」金子勝(慶應大学経済学部教授) Andy BeVan(Sax他) Christopher Hardy(Perc) 彩愛玲(Harp) 金子あい
2013.06.30	第9回「子どもたちの未来を創るエネルギーー原発に頼らない社会へ」田中優、Andy BeVan(Sax他) Christopher Hardy(Perc) 太田恵資(Vn.,Vo.) 金子あい
2013.11.12	第10回「発信者の時代ー一人一人のメッセージが社会を変える」堀 潤(ジャーナリスト) 大石 修(Cello) 金子あい(朗読)
2014.03.12	第11回「日本の原発問題の真相〜原発訴訟・わたしたちにできること〜」河合弘之(弁護士) カート&ブルース(箏&尺八) 金子あい(朗読)
2014.06.18	第12回「四年目、福島の今を聞く〜全村避難の葛尾村からの報告〜」小島力(詩人) 松本信夫(畜産農家) 平田耕治(バンドネオン) 木田浩卓(コントラバス) 他
2014.12.01	第13回「三百年の伝統、双葉の銘酒「白富士」復活をかけ新天地シアトルへ」富沢真理(富沢酒造店) nutmeg(ボーカルデュオ) 金子あい(朗読)
2015.03.09	第14回「福島 現地からの報告〜事故から丸四年、被害の深刻さ」石丸小四郎(双葉地方原発反対同盟代表) 小室 等(フォークシンガー) 金子あい(朗読)
2015.06.26	第15回 ドキュメンタリー映画「日本と原発」特別上映会 河合弘之(監督・弁護士)
2015.11.14	第16回「福島の今〜南相馬に生きる」桜井勝延(南相馬市長) 山下洋輔(Piano) 金子あい(朗読)
2016.03.08	第17回「フクシマと日本の運命」広瀬 隆(ノンフィクション作家) 坂田 明(ミュージシャン) 金子あい(朗読)
2016.06.12	第18回「あれからのラッキー☆アイランド〜福島の教育と演劇の現場から〜」佐藤茂紀(劇作家・演出家) 成田 湊(朗読) 金子あい(朗読)
2016.11.15	第19回「ハミガキするように社会の事を考えようー知りたがり芸人が原発事故を徹底取材」おしどりマコ&ケン(夫婦漫才・ジャーナリスト) 太田恵資(Vn.,Vo.) 金子あい
2017.03.08	第20回「東日本大震災から六年 今、何ができるか」澤地久枝(ノンフィクション作家) 大石 修(Cello) 金子あい(朗読)
2017.05.27	第21回「原発事故のほんとうの事 賠償に明けくたえてうつ病になった元東電社員の告白」一井唯史(元東電社員) Aeolian Duo(ギター&尺八) 金子あい(朗読)
2017.11.27	第22回「福島の農業の現場からー放射能汚染と向き合う」菅野瑞穂(きぼうのたねカンパニー代表取締役) MINAMI&MIKI(オーボエ&ピアノ) 金子あい(朗読)
○和合亮一、若松丈太郎、斎藤紘二、インゲ・ショル、アーサー・ピナード、小島力、原発子、根本昌幸、佐々木淑子、藤島昌治、みうらひろこ、二階堂晃子、木村孝夫、青田恵子各氏の詩を朗読。	

【次回】6月5日、ゲストは秋山豊寛さん(京都造形芸術大学教授、宇宙飛行士)光専寺。詳細は、Facebook または ブログ<http://aikaneke.blogspot.jp/>で。

ファクス予約票		Fax.0422-55-7351	
2018.3.18(日)14:00開場/14:30開演		会場:武蔵野公会堂パープルホール	
入場料: 大人2,000円/大学生500円/高校生以下無料 (当日受付でお支払いください)			
お 名 前		参加人数	
		名	
ご 住 所 (〒)			
電話/Fax		携帯	
メールアドレス		☐ 初参加 ☐ 以前も参加	